

# 長久手市立「長久手給食センター」

川島 賢司 タニコー株式会社 官需部

家庭用でIH クッキングヒーターの普及が進むなか、業務用でも電化厨房に注目が集まってきている。病院、福祉施設、給食センター、飲食店…厨房環境の改善やコントロールの容易さなど、より良い厨房を目指した取り組みが進んでいる。これら電化厨房の事例をシリーズで紹介していく。  
今回は「給食センター」の事例を取り上げる。

## 1. はじめに

平成 24 年 1 月より市制施工を行った「長久手市」(愛知県：人口約 5 万人)は、町制時代の平成 20 年 9 月から新学校給食センターの検討を始め、平成 23 年 12 月に新給食センターの竣工を迎えた。

7,500 食の給食提供が可能な新学校給食センターの施設熱源は、CO<sub>2</sub> 排出低減の為、オール電化方式を採用するとともに、割安な夜間電力を使用することで、コスト低減を目指し計画された。

また、給食センターの 2 階には見学廊下や会議室等、食育推進が可能な設備を整え、平成 23 年 12 月から市内の保育園へ、翌月 1 月からは小学校、中学校への給食提供を開始した。



写真 1 施設外観

## 2. 施設概要

名 称	長久手給食センター
所 在 地	愛知県長久手町大字岩作 字中権代 11 番地 3
敷地面積	6,657.31 m <sup>2</sup>
建築面積	2,694.02 m <sup>2</sup>
給食センター床面積	1 階：2,540.54 m <sup>2</sup> 2 階： 966.47 m <sup>2</sup> 延床面積：3,507.01 m <sup>2</sup>
構造規模	鉄骨造 2 階建
竣 工	平成 23 年 12 月 4 日
工 期	開始：平成 22 年 10 月 8 日 完了：平成 23 年 12 月 9 日
設計監理	株式会社松浦建築事務所
施 工	名工建設株式会社 タニコー株式会社 フジ建材リース株式会社